

広島市 ^{はなもと}花本 淳氏旧蔵文書 仮目録

広島県立文書館

平成 29 年 (2017) 8 月

凡 例

- 1 本目録には、広島市 花本 淳氏旧蔵文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は次のとおり。

請求記号 本文書群の群番号は (200803) と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1 → 200803/1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採った。
年 代 資料に記された作成年月日採った。
作 成 資料の作成者・編著者名を表記した。
形 態 資料の形態を記した。
数 量 資料の点数を記した。
備 考 資料の状態等、特に留意すべき点があれば適宜記した。

- 3 文書の配列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に記した。

【文書群概要】

広島市 花本 淳氏旧蔵文書（請求記号 200803）

「歩兵第四十一聯隊歴史」

出 所 花本 淳

出所地名 広島市

分 量 1点（1冊）

収蔵までの経緯 花本 淳氏は戦後も基聯隊長たちと付き合いがあり、この文書もその付き合いの中で入手したと推測される。平成 20 年春に花本氏が死去し、その義弟がその遺品整理中に発見、平成 20 年 5 月に当館へ寄贈した。

年 代 大正 4 年（1915）

歴 史 花本 淳氏の詳しい経歴は不明だが、第二次世界大戦に従軍し、一個中隊を引率した。戦後は尾道の日立造船で勤務した。

内 容 福山市の聯隊である歩兵第四十一聯隊の歴史（35 丁）で、表紙に「大正四年十月上旬写」とある。明治 29 年（1896）の創設から、明治 40 年に第十七師団へ編入されるまで、特に北清事変と日露戦争について記述される。刊行された『歩兵第四十一聯隊史 附・下士優遇及其志願心得』（大正 10 年 10 月、帝国聯隊史刊行会編纂・発行）よりも簡潔で、別の資料の写しである可能性もある。

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

（2015.4.24 記述／西村 晃）

200803/1

歩兵第四十一聯隊歴史

大正 4.10.上旬写

縦冊・1冊

罫紙35枚に墨書
